

定例会 その他の議案

手話で歌って楽しいよ



手話言語条例の制定

問 町の責務とは何か。また、手話を使用しやすい環境の整備に対する具体的な施策は何か。

答 社会的障壁により分け隔てられることなく、共生できる地域社会を実現する。

手話の普及と手話を使いやすい環境の整備を図り、人格と個性を尊重すること、聴覚障がい者が持つ特性について、理解と普及促進を図る。

賛成討論

手話は大切な言語であり、手話によるコミュニケーションを図る権利が規定されている。

全ての町民に理解されることが重要だ。ろう者及び手話通訳者その他の関係者と協議しながら実のある施策展開を進めていただきたい。(野田)

一般職員の給与に関する条例の一部改正

問 地域手当が6%から5%に下がる経緯は。

答 人事院勧告により、地域手当が都道府県単位になった。埼玉県は4%になることから、町は段階的に変更予定で、7年度は5%にする。

令和6年度一般会計補正予算(第8号)

問 電子申告支援サービス導入支援業務委託料の内容は何か同う。

答 地方税の申告、申請、納税などの手続きでインターネットを利用し、電

子的に行うシステムだ。**問** 物価高騰対応重点支援に対する補助金が4034万円の減額である。給付世帯数を同う。

答 住民税非課税世帯給付金114世帯、住民税均等割のみ課税世帯給付金90世帯、定額減税補足給付金(調整給付)2490人、住民税非課税等子育て世帯給付金13世帯22人である。

問 新型コロナウイルスワクチン接種費用が2709万円減額されている。接種者数はどれくらいなのか。

答 5年度秋開始接種において、65歳以上人口6000人のうち65%が接種した。その後の接種は13・5%であり、予想をかなり下回ったことが減額の理由だ。

問 アライグマの回収・処分委託料が85万円減少している。捕獲処分数の状況はどうか。

答 2月末時点で219頭だ。昨年同期比で6頭減少している。

えん罪の防止と救済のため、刑事訴訟法再審規定(再審法)の改正を求める意見書

全会一致で可決

袴田事件を教訓に、このようなえん罪が起こることを防止し、また、迅速に再審が進められるように法的整備が急務である。

過去のえん罪事例においては、捜査機関の手元にある証拠が再審段階で明らかになり、それがえん罪被害者を救済する大きな力となっている。従って、捜査機関の有する全ての証拠を開示する制度を早急に整備することが求められている。また、検察側からの不服申し立て制度は廃止すべきである。

再審のプロセスは現在、明確なルールや期限が定められていないため、関係者間の不透明な取り扱いにより、極めて長期間を要している。

これらは刑事訴訟法及びその第四編「再審」の不備が原因であり、立法により明確なルールを早急に制定しなければならない。

よって、鳩山町議会は、国会及び政府に対し、えん罪被害者を一刻も早く救済するため、下記の事項について「刑事訴訟法再審規定(再審法)」の改正を速やかに行うよう強く要望するものである。

記

1. 捜査機関が保管する全ての証拠を開示する規定を整備すること。
2. 再審開始決定に対する検察官による不服申し立てを禁止すること。
3. 迅速な再審のため、再審請求手続及び再審開始における裁判手続の法的整備を行うこと。

賛成討論

これまで多くさんのえん罪事件があった。えん罪は、国家による人権侵害であり、許しがたいもの。一方で、人間の判断するものなので間違ひもある。だから再審の道を整備すべきだ。

第2の狭山事件の石川さんを作ってはならない。

(野田)

個人の尊重を最高の価値として掲げる日本国憲法の下、無実の者が処罰されることは絶対に許されず、えん罪被害者は速やかに救済されなければならない。えん罪当事者の苦しみの声を傾け、再審法の在り方を全面的に見直すことが必要である。

(清水)





根岸富一郎議員が
辞職

2月9日をもつて、11期(41年8か月)の間、町政に携わっていただいた根岸富一郎議員が辞職されました。
長年のご功労に敬意を表し、感謝申し上げます。



固定資産評価審査委員会委員に
谷田部 守氏

固定資産評価審査委員会委員の任期満了に伴い、谷田部守氏(松ヶ丘在住)の再任に同意しました。



農業委員会委員に
10人を任命

新たな農業委員を任命することに同意しました。
新たに農業委員会委員に任命された皆さん。
後列左から根岸郁子氏(熊井)、小久保光男氏(熊井)、山口君子氏(松ヶ丘)、宮崎広幸氏(大豆戸)、田島茂夫氏(石坂)。前列左から林亮太氏(赤沼)、古川美也子氏(須江)、石井利幸氏(赤沼)、竹本徳一氏(竹本)、畑誠氏(大橋)。



「私たちは賛成・反対しました」

令和7年第1回定例会 議案

全員賛成の提出議案		(小鷹議員は欠席でした)
専決処分の承認(令和6年度一般会計補正予算(第6号))	令和6年度水道事業会計補正予算(第3号)	
専決処分の承認(令和6年度一般会計補正予算(第7号))	令和6年度下水道事業会計補正予算(第3号)	
町長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の制定	町道路線の認定(泉井地区)	
手話言語条例の制定	工事請負契約の変更契約の締結(町道第1号線道路改良工事(第二工区その2))	
行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の改正に伴う関係条例の整理に関する条例の制定	令和7年度国民健康保険特別会計予算	
一般職員の給与に関する条例の一部改正	令和7年度後期高齢者医療特別会計予算	
職員の育児休業等に関する条例の一部改正	令和7年度介護保険特別会計予算	
職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部改正	令和7年度水道事業会計予算	
複数年契約を締結することができる契約を定める条例の一部改正	令和7年度下水道事業会計予算	
税条例の一部改正	固定資産評価審査委員会委員の選任	
令和6年度一般会計補正予算(第8号)	農業委員会委員の任命	
令和6年度国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	発議第1号 鳩山町議会の個人情報の保護に関する条例の一部改正	
令和6年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	発議第2号 えん罪の防止と救済のため、刑事訴訟法再審規定(再審法)の改正を求める意見書	
令和6年度介護保険特別会計補正予算(第4号)		

○は賛成 ●は反対 議は議長 欠は欠席

賛否の分かれた提出議案										審議結果	
	関根 清隆	中山 明美	日坂 和久	小鷹 房義	森 利夫	松浪 健一郎	野田 小百合	石井 計次	清水 秀幸		石井 徹
令和7年度一般会計予算	○	○	○	欠	○	●	○	●	○	議	原案可決

※わかりやすくするために、議案名を一部省略しています